



■ 川辺中学校校庭に鯉のぼり

4月下旬から川辺中学校のグラウンドに鯉のぼりが揚げられ、生徒や町民の目を楽しませました。

長谷川校長の発案により、生徒達に鯉のぼりのように悠々と育ててほしいという願いを込め、今年から揚げられることになりました。

これらの鯉のぼりは、学校が保護者に不要になったものの提供をお願いしたところ、多くの保護者が応じてくれ、100匹以上が集まったものです。



6

2007年
岐阜県川辺町
広報Vol.456

目次

ゴミ問題を考える……………	2～5
わたしたちのまちのこんな話題……………	6・7
公民館図書室だより……………	8
わたしの作品……………	8・9
保健センターだより……………	9
おめでた・おくやみ……………	9
バイオマス発電所稼働開始……………	10

ふれあいレガッタ参加者募集……………	11
住民税が変わります……………	12
平成18年度市町村振興補助金実績……………	13
児童館・子育て支援センターだより……………	14
まちのカレンダー……………	15
入札結果……………	15
上下水道課からのご案内……………	15

情報ボックス……………	16・17
「夢花火」に参加しませんか……………	17
ふるさとの史話（その22）……………	18
町長の机から……………	18

ゴミ問題を考える



私たちの生活の中で生まれてしまう「ゴミ」。分別やリサイクルは浸透してきたものの、ゴミはなかなか減りません。ゴミの処理には、多額の費用がかかるだけでなく、収集、運搬、焼却、処分などの過程で多くのエネルギーを使い、地球環境に与える影響も心配されます。私たちが今の生活の中でできることは何でしょうか。今月号はゴミ問題の特集します。

ゴミ排出量の推移

川辺町では、昭和30年代後半から可燃ゴミの収集事業を行ってきましたが、平成9年に施行された焼却炉に関する規制により、各家庭でのゴミの焼却ができなくなり、ゴミ処理場への搬出が急激に増加しました。その後は、平成13年頃から、年間1400t程度で横ばいの状態が続いています（下表参照）。各家庭において、分別回収などのゴミの減量に対する意識が浸透しつつあるにも関わらず、ライフスタイルの変化からゴミの種類も多種多様となり、なかなか可燃ゴミの減量が進まないのが現状のようです。

一方、不燃ゴミは近年まで増加の一途でしたが、各種リサイクル法の施行やリサイクルに対する意識の高まりとともに、ここ数年は減少傾向を

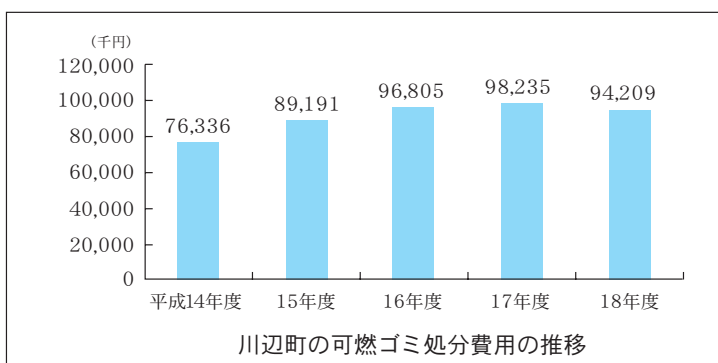
見せています。しかし、飲料水や調味料などの容器が、ビンや缶からペットボトルへ移行してきたことを考えると、一概にビンや缶のリサイクルが進んでいるとも言えないようです。

また平成15年から始まった「ペットボトルと「その他プラスチック」の分別回収は認知度の高まりとともに、回収量が増加しています。

年度	排出量							
	可燃物	不燃物			その他			
		合計	金物類	ビン・ガラス類	陶器類	廃乾電池	ペットボトル	その他プラ
	t	t	t	t	kg			
平成 9年	794	349	209	140	48	3,010	-	-
11年	1,126	195	108	87	34	5,310	-	-
13年	1,409	242	145	97	33	4,570	-	-
15年	1,449	218	127	91	35	4,100	14	11
17年	1,433	203	122	81	31	3,974	17	22

可燃ゴミの処分費

左表（川辺町の可燃ゴミ処分費の推移）を見ますと、川辺町が支出する可燃ゴミの処分費はここ数年間ほぼ横ばいの状況が続いています。平成18年度の川辺町全体の可燃ゴミの処分費はおよそ9400万円、一世帯あたりの平均はおよそ2万6400円分の可燃ゴミを排出していることとなります。



町にかかる重い負担

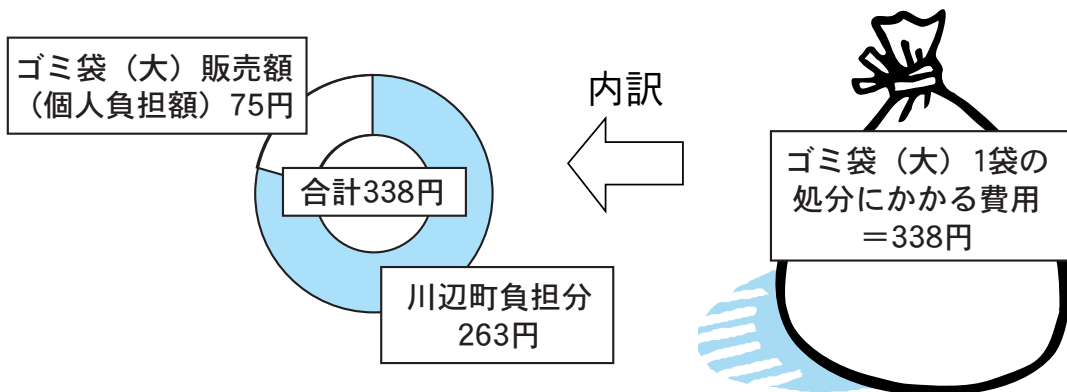
一方、ゴミ袋（大）一袋の可燃ゴミを処理するには、平成17年度のデータから換算するとおよそ338円かかります。ところがゴミ袋（大）の販売価格は一枚75円ですから、一枚あたり263円の処分費を町が負担していることとなります。この町の負担分が1年間でおよそ7千5百万円にもなります（※）。

このようにゴミの量が増えれば増えるほど、町の財政が圧迫されていきます。つまりゴミの減量は、各家庭の家計だけでなく町の財政も助けることにつながるのです。

町のゴミが減量されれば、それまでゴミの処分費に使っていた税金を私たちの生活をより豊かにすることに充てることができるようになるのです。私たちの生活をもう一度見直し、ゴミの減量に取り組んでみませんか。

※算出にデータを使用した平成17年度当時はゴミ袋（大）

が1枚50円でしたが、ここでは現行の75円にして算出しています。



ゴミの減量に向けて4つの「R」

ゴミの発生には、私たちの生活の仕方が深く関わっています。ゴミを減らすには、一人ひとりがゴミを減らす意識を持つことが重要です。そこで覚えておきたいのが、これまでも紹介してきましたリデュース（減らす）、リユース（再利用）、リサイクル（再資源化）の3Rに、そもそもゴミになるものはもたらわれない「リフューズ（断る）」を加えた「4R」です。これがゴミ減量に向けた行動の基本となります。この4Rを心がけ、ゴミの減量に心がけましょう。

1 リフューズ：断る

ゴミになるものを家に持ち込まないために、いらぬものは断りましょう。

（実践例）

- ・ 買い物には買い物袋を持参し、レジ袋を断る。
- ・ 商品購入時につけてもらえる、割りばし、スプーン、

ブックカバーなど必要のないものはその場で断る。

2 リデュース：減らす

無駄のない生活をし、ゴミとして捨てられるものを減らしましょう。

（実践例）

- ・ 買い物の際には、安いからといって安易に買ったリ、衝動買いをしたりせず、本当に必要なものかよく考えらる。

- ・ ばら売り、量り売りを利用して、必要な量だけ買う。
- ・ 「丈夫で長持ち」を商品を選ぶ基準にする。
- ・ 食材は最後まで使い切る。

3 リユース：再利用

ゴミとして捨てる前に、修理してまた使えないか、何か別の用途に使えないかを考えてみましょう。自分が必要なくても、他の誰かが必要としているかもしれません。

（実践例）

- ・ 修理できるものは、修理して使う。
- ・ 着られなくなった衣類は、リフォームしたり、着られる人へあげたり、最終的にはふきんにするなどして活用する。
- ・ リサイクルショップやフリーマーケットを利用する。

4 リサイクル：再資源化

ビンや缶、新聞紙やペットボトルなど再資源化できるものは、リサイクルに回しましょう。

（実践例）

- ・ 資源になるものは、正しく分別する。
- ・ 買い物をするときは、リサイクル商品を積極的に選ぶ。
- ・ 生ゴミは堆肥化して、畑や花壇に使う。



まだまだあいます、私たちにできること ゴミ減量のための挑戦

ゴミ減量のための手法をいくつか紹介します。そんなことはすでに知っているというものも多いと思いますが、知っていてもついつい便利さや手軽さを求めたり、手を抜いてしまいがちです。今一度私たちの生活を見直してみましょう。

「水切り」をしよう

可燃ゴミの45%が水分であると言われていています。生ゴミの水分をしつかり切ることで、ゴミの減量に大きな効果が得られます。ゴミの処分費は重さで算出されますから、ゴミ袋を軽くすることは重要なことです。



ゴミ袋はしつかり縛ろう

雨天時に、雨水が袋内に入ると、ゴミ袋は大変重くなります。これを防ぐため、ゴミ袋はしつかり縛りましょう。

使い捨て商品の使用を減らそう

紙コップや割りばしなどの使用を減らし、洗ってまた使えるものを使いましょう。また、なるべくラップを使わず

蓋付きの容器に入れたり、なるべくふきんなどを使い、ティッシュペーパー類の使用を減らすことでもゴミの減量になります。

食材の無駄をなくそう

ゴミの中には多くの食材が見られます。近年、冷蔵庫が大型化し、つい食材を買いすぎてしまう傾向にあるようです。買いすぎ、作りすぎ、食べ残しをなくし、計画的に食材を使い切りましょう。

週に一度は冷蔵庫にあるものだけで料理を作る日を決めると効果的です。



資源回収を利用しよう

新聞や雑誌、ペットボトルなどはゴミ袋に入れないで、資源回収などを積極的に利用しましょう。

また、お菓子や食材の空き箱を可燃ゴミに出している方も多いようですが、箱を畳め

ば厚紙として資源回収に出すことができます。

余分な包装は断ろう

買い物袋を持参し、不要なレジ袋は断りましょう。また、過剰包装の商品は買わないことも大切です。



スーパーなどの回収ボックスを利用しよう

スーパーなどで、発泡トレイや牛乳パックなどの回収ボックスを設置しているところも増えていきます。回収してもらえないものは可燃ゴミに入れよう。



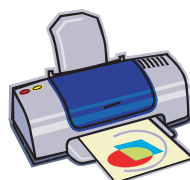
詰め替え商品を利用しよう

シャンプーや洗剤などは、詰め替え用の商品を積極的に利用しましょう。また、愛用

している商品の詰め替え用が発売されていない場合は、メーカーに働きかけていくことも消費者として必要なことです。

プリント枚数を減らそう

パソコンとプリンタをお持ちの家庭も多いですが、印刷をする際には、本当に印刷が必要か考えましょう。画面上で確認すれば済むこともあります。



お茶は自分で作ろう

これからの暑い季節になると、お茶もつい自販機などで買ってしまうがちですが、自宅でお茶を作り水筒に入れてもっていけば、ゴミの発生を防ぐことができます。



ゴミの減量に向けて、さらなる一歩 ボカシ・生ゴミ処理機を使ってみませんか

川辺町では、ボカシや生ゴミ処理機の利用を推進しています。ボカシや生ゴミ処理機は、生ゴミを有機肥料に変えるため、ゴミの減量に大きな効果があります。ご家庭での利用を検討されてはいかがでしょうか。

ボカシを使ってみませんか

川辺町では、本来1袋200円の「EMボカシ」と「ハーブボカシ」の2種類のボカシを、町が半額を負担して1袋100円で販売しています。また専用のバケツも同様に町が半額を負担しサイズが異なる3種類をそれぞれ250円、650円、900円で販売し、ボカシの普及に努めています。「EMボカシ」と「ハーブボカシ」の2種類のボカシは発酵の仕方に違いがあるものの、どちらも生ゴミを微生物の働きで分解して、最終的に畑や花壇で利用できる良質な有機肥料に変えるものです。生ゴミの水分をよく切る、2〜3日に1回はバケツ下に溜まる発酵液を出す、といった手間はあるものの、可燃ゴミとして捨てられていた生ゴミを有機肥料に変えることで、可燃ゴミを減量できます。ボカシは臭いが心配という方もいるかもしれませんが、うまく発酵できた肥料からはすっぱいような醜臭は発生しませんが、各家庭でもボカシの利

用を検討されてみてはいかがでしょうか。



生ゴミ処理機の補助もあります

電気式生ゴミ処理機とは、生ゴミに乾燥や分解の処理を行うことで、生ゴミを減量し、肥料にする機械です。川辺町では、電気式生ゴミ処理機購入の補助を行っています。熱や温風で生ゴミを乾燥させる乾燥式、微生物の働きで生ゴミを分解するバイオ式、この両方を利用するハイブリッド式など、さまざまな方式やサイズがありますので、購入される場合には、各家庭にあったものを選ぶことが大切です。

また、川辺町では畑などに設置するコンポスト容器の補助制度もありますので、活用ください。

	補助率	限度額
電気式生ゴミ処理機	40%	2万円
コンポスト容器	40%	3千円

補助率と限度額



コンポスト



電気式生ゴミ処理機

保健環境推進委員の活動

現在、川辺町では、140名の保健環境推進委員が委嘱



されており、ゴミの適正排出の指導やゴミステーションの管理など、私たちの生活に大切な活動をしてきています。またルールが守られていなかったために、業者に回収してもらえなかったゴミ袋がなぜ回収してもらえなかったのかを調べたり、町に連絡するのも仕事のひとつです。その他にもリバーサイドフェスティバルや川辺ふれ愛まつりでは、ボランティアでゴミの収集を行っていたいています。保健環境推進委員の活動にご理解とご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】

役場産業環境課
Tel 5317212

4
19
~22

同級生3人が故郷で展示会



旧下麻生小・中学校の同級生である武市栄子さん、三輪美代子さん、木澤幹子さんが故郷の川辺町でそれぞれの趣味の作品を持ち寄り、展示会を行いました。3人は現在川辺町外に住んでいるため、展示会場の手配や宣伝用のハガキ、看板の作成などは川辺町に残

っている同級生達が進んでやってくれたそうです。展示会場には多くの旧友が訪れ、さながら同窓会会場のように賑やかな展示会となりました。3人は「同級生の協力がなければ実現できなかった。懐かしい顔に再会できてうれしい。」と話していました。

こんな

話

題

わたしのまぐすの

4
1・7
・8

4
21
・22

町内各地で春祭り



桶がわ祭

4月は移り行く桜景色の中、町内各地で春祭りが行われました。

1日の下麻生県神社の「桶がわ祭」を皮切りに、7・8日の太部古天神社（中川辺）、諏訪神社、21・22日の阿夫志奈神社（上川辺）など、それぞれのお祭りで歴史ある個性的な呼び物でたくさんのお見物客を楽しませていました。



太部古天神社祭礼



阿夫志奈神社祭礼

ありがとうございます



匿名

マンガ本・小説

和田自転車
様

自転車空気入れ

〈川辺町社会福祉協議会へ〉

寄付・寄贈

◎寄付・寄贈

—ありがとうございます—
—ございます—

社会福祉などに役立
ててくださると、寄付・
寄贈をしていただきま
した。

5
2
(水)

中学生が民生児童委員を一日体験



川辺中学校の生徒が配食ボランティア（川辺町社会福祉協議会）の作った手作り弁当を手紙とともに、独居老人宅に届けました。（献立は、たけのご飯、さばの味噌煮、はるさめのサラダ、オレンジ）

中学生は「これからも元気に暮らしてください。」と声をかけ、お年寄りたちも、かわいらしい委員の訪問を喜んでいました。

第二保育所でよもぎ団子作り

第二保育所で園児たちがよもぎ団子作りに挑戦しました。保育所周辺で採ったよもぎを使用し、園児たちはバンダナにマスク、エプロン姿で団子を一生懸命に丸めました。

出来上がった団子は、給食室で蒸してもらい、おやつ時間にみんなでおいしくいただきました。



5
11
(金)

5
14
(月)

第4次総合計画答申

現在、川辺町では今後のまちづくりの指針となる第4次総合計画を策定しています。策定にあたっては、町民の代表者で構成される川辺町総合計画審議会へ町長から諮問がなされ、慎重に審議を重ねていただきましたが、このたび5月14日に行われた第5回審議会において一部修正をした原案が適当とされ、佐伯泉審議会会長から町長に答申書が手渡されました。



功労者表彰

自衛官募集事務に貢献があったとして、岐阜県知事から牧田元徳さん（比久見）に功労者感謝状が送られました。

また多年にわたり交通安全の推進に功績があったとして、渡辺隆弘さん（中川辺）と川辺第二保育所に岐阜県交通安全対策協議会より交通安全功労者表彰が贈られました。



公民館図書室だより

開館時間 10:00～18:00
(土・日) 10:00～17:00

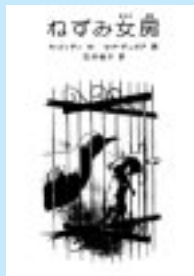
【“うちどく” のすすめ】

子どもたちに本を読む習慣をつけてもらうために始まった「あさどく（朝読）」は川辺町の小学校でも実施されていてご存じの方も多いでしょうが、「うちどく」は耳慣れない言葉ですね。始まってから20年になる「朝読」はそれなりに効果が現れている一方で大人の本離れが深刻な状況になっていて、1ヶ月に1冊も本を読まない大人が3人に1人という調査結果があるそうです。そんな大人たちが本を読むきっかけとなり、読書を通して家族間のコミュニケーションを図ることができる一石二鳥の方法が「うちどく（家読）」なのです。

梅雨に入り雨降りの休日は家族みんなで、ゆっくり、のんびりと「うちどく」してみませんか。

「うちどく」におすすめの10冊 子どもから大人まで家族で楽しめる本

一瞬の風になれ1～3	佐藤多佳子	講談社
風に舞いあがるビニールシート	森絵都	講談社
ナゲキバト	ラリー・パークダル	あすなろ書房
千の風になって	日本語訳 新井満	講談社
あたりまえだけど、 とても大切なこと	ロン・クラーク	草思社
バッテリー1～6	あさのあつこ	教育画劇
チョコレート工場の秘密	ロアルド・ダール	評論社
のっぽのサラ	パトリシア・マクラクラン	徳間書店
大きな森の小さな家	ローラ・インガルス・ワイルダー	福音館書店
ねずみ女房	ルーマ・ゴッデン	福音館書店



【問い合わせ先】
中央公民館図書室
TEL 53-2650

俳句

新緑や落葉松林の遊歩道
うす紅のスイトピーに小雨降る
雀の子洗濯物の風に立ち

生産者の名前も写真も貼られある
小松菜一束の安心を買う

雨に濡れ白さきわ立つ桜花
川面に映えて揺らぎておりぬ

ウオーキング二時に踏み出す春の道
凸凹道に吾を重ねて

地蔵さま赤き淀掛け供花受けて
工事の安全見守り居ませり

陽を浴びし園児の姿生き生きと
未来を拓く宝の如く

さわさわと山脈こえて来し風の
青き匂ひぞ春を唱へる

縁なきもの高級ブランドのゼロの数
デパートの高級ブランドのゼロの数

長瀬 宗子

遠藤 正枝

山田 君子

渡辺 節夫

赤坂富美子

松岡 久美

肥田 節子

垣下 博子

縮 年夫

青山 初代

渡辺 武子

短歌

わたしの作品

巢立つ孫さりげなく云う「行つて来ます」
こぶし満開さわやかなる朝

語らへど聞く耳もたざるもどかしさ
無常に亡母の夢は覚めたり

四月二日運び来たりしゴビの砂
黄砂川辺の山波を呑む

山田 志ま

岩井三千代

横山 寿子

おめでた おくやみ

4月中の届け出

*本人及び届け出を出された方の希望により掲載しています。

「掲載を希望される方は、届け出（戸籍届出・証明書請求など）の際に住民課窓口に申し出ください。」

*敬称略

出生

(左から地区・出生児・保護者・性別の順)

中川辺	前島	都和	知之	男
西橋井	武市	愛美	幸良	女
下川辺	金井	陽翔	芳樹	男
比久見	中島	菜沙	和之	女



結婚

上川辺	長谷川	仁司	後藤	和歌子
=八百津町				
中川辺	幸村	享子	佐々木	孝好
=中津川市				
比久見	大東	誠	中島	みゆき
=七宗町				

死亡

(左から地区・死亡者・年齢・性別・世帯主の順)

石神	平岡	利子	52歳	女	俊一
西橋井	小澤	美千枝	58歳	女	正美
西橋井	紅谷	君江	68歳	女	二夫
下川辺	嶺川	さよ	81歳	女	満美
鹿塩	高橋	民子	81歳	女	本人
比久見	高井	喜代子	82歳	女	正男
比久見	山田	榮	90歳	女	敏美

人の動き

人口	11,112人	(39減)
男	5,470人	(3増)
女	5,652人	(42減)
世帯数	3,622世帯	(37増)
平成19年5月1日現在の人口・世帯数 (カッコ内は前年同月比)		

保健センターだより

6月18日～6月28日にかけて川辺町保健センターで基本健康診査が始まります。

昨年は、介護予防に焦点をあて65歳以上の方全員に「基本チェックリスト」を実施しました。今年はメタボリックシンドロームに焦点をあて、「腹囲測定」を64歳以下の方に実施します。

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）とは腹囲（へその位置で測定）男性85cm以上、女性90cm以上あることその他に

- ①空腹時血糖110mg/dl以上
- ②最大血圧130mmHg以上又は最小血圧85mmHg以上
- ③中性脂肪150mg/dl以上又はHDLコレステロール40mg/dl以下

①～③のうち2つ以上あてはまることをいいます。1つの場合は予備軍です。

今なぜ内臓脂肪型肥満が注目されているのかということ、内臓肥満を抱えている人には、高血糖、脂質異常、高血圧である人が多くそれらが重複した場合は、虚血性心疾患、脳血管疾患等の発症リスクが高いからです。反対に内臓脂肪型肥満を減らすことができれば、病気にかからないですむ人が増え医療費を削減することができるのです。

平成20年からは日本全体がメタボリックシンドロームの該当者、予備軍を減らすための健康診査、保健指導へと大きく変わります。平成19年度はその健診のための準備期間となります。詳しくは広報等でお知らせしていく予定です。みなさまのご協力をよろしく願います。

【問い合わせ先】川辺町保健センター TEL53-2515

狂俳

行く春 山桜吉野に名残る
 行く春 着せにのれんの茶屋畳む
 行く春 校舎を後に巣立つてく
 行く春 葉桜前線北へ去る
 行く春 無情の雨に花惜しむ
 行く春 香茶のかおり風運ぶ
 行く春 桜前線津軽越す
 行く春 葉桜ゆれて陽を弾く
 行く春 木々の戦ぎに夏となる
 行く春 百花乱して色あせる
 行く春 花筏水の輪揺らす
 行く春 名残りの花が散り急ぐ
 行く春 花見心に悔残す
 行く春 花吹雪名残りを惜しむ
 行く春 山もつつじの化粧せる

日を集め渦の濃さ増す鳴門かな
 新緑や今生まれしとメールくる
 風光る巫女が器用に大箏
 遠足の声の弾けて橋渡る
 校庭に父兄の願ひ鯉のぼり
 豆蒔くや歩幅の穴に三粒づつ
 鮮やかに葉脈刻みし朴葉餅
 行く春や湖に消え行く鐘の音
 庫裏横に和尚の植えし茄子三株

山田 井戸
 片桐 徳美
 西村 奈美
 矢島 倉人
 紅谷 光香
 村山 榮香
 馬場 清流
 肥田 良仙
 栗山 里絵
 水野 智促
 桜井 稲垂
 大脇 彩花
 野中 鈴音
 山田 美操
 井戸 徹水

バイオマス発電所稼働開始

バイオマス発電とは

大豊製紙株式会社に隣接する川辺バイオマス発電株式会社においてバイオマス発電所が完成しました。バイオマス発電とは、木くずを原料とする木質燃料を燃やし、発生する熱（蒸気）でタービンを回し電力を得るものです。大豊製紙株式会社では、この熱（蒸気）と電力を段ボール原紙の製造に利用することにより、重油の使用を年間1万6,600キロリットル、二酸化炭素の排出を年間4万3,000トン削減することができる見込みであり、環境負荷の低減も期待されています。

なお本事業は、「新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法（※）」に基づく、経済産業省資源エネルギー庁の「新エネルギー事業者支援対策事業」の認定を受けています。

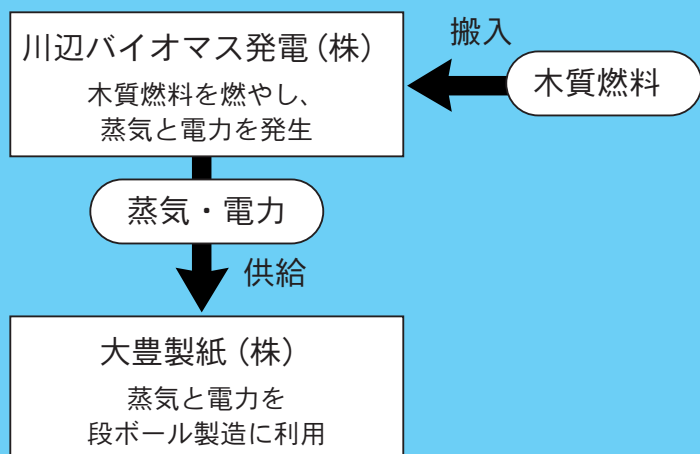
（※）新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法

エネルギーの安定的かつ適正な確保に資するために、新エネルギー利用等を円滑に進めるために必要な措置を講じたもの



完成したバイオマス発電所

バイオマス発電事業のしくみ



竣工式の様子

5月24日に行われた竣工式には、古田肇岐阜県知事も出席され、「岐阜県は木の国、山の国です。この発電施設により木材を生産し伐採し利用する以外に再活用するという新しい道が開けました。」と挨拶されました。そして古田知事や佐藤町長らの手によりボイラーに点火され、バイオマス発電所が稼働しました。その後、隣接する緑地に場所を移し、竣工を記念して県の木「イチイ」などが植樹されました。



県知事の挨拶



点火の様子

第18回

「川辺町ふれあいレガッタ」 参加者募集



「ボート王国かわべ」を象徴する夏の風物詩、「ふれあいレガッタ」が開催されます。恒例となりましたこのレガッタも今年で18回を数え、例年、多くの方がボート競技の醍醐味や水辺のスポーツの爽快感を実感しています。性別や経験の有無などに関わらず、多くの方にボートにふれていただけるような種目構成となっております。職場や友人、ご家族での出場など、多くの方の参加をお待ちしています。

- 【期 日】 平成19年8月5日(日) 開会式：8時から
【開催場所】 岐阜県川辺漕艇場
【参加資格】 小学校4年生以上の方(町外在住の方も参加していただけます)
【競漕種目】 年齢や性別に合わせた12の種目があります。レースは安定性の高いナックルフォア艇を使用し、レースの距離も500mと300mを設定しています。
- [主な種目] ●成年男子及び成年女子(漕手の合計年齢が140歳未満)
●壮年男子及び壮年女子(漕手の合計年齢が140歳以上)
※この両種目は500mレースで、全国市町村交流レガッタの選考対象種目となっております。
- ミックスの部(漕手2人以上が女性)
●実年男子及び女子の部(漕手の合計年齢が200歳以上)
●ファミリーの部や小・中学生の部
- 【参加料】 1クルー：3,000円(小・中学生クルーは免除)
【その他】 初めて参加される方も含めたボート教室を下記のように開催しますので、活用ください。

ボート教室開催



川辺町は今年もボート教室を開催します。「一度はボートを漕いでみたいけど、きっかけがない・・・。」と悩んでいたみなさん、この機会に挑戦してみたいはいかがでしょうか。「ふれあいレガッタ」の参加の有無によらず、小学校4年生以上の方ならどなたでも参加していただけます。ふるってご参加ください。

- 【開催期日】 1回目 6月17日(日)
2回目 7月8日(日)
3回目 7月15日(日)
【開催時間】 各回 13時30分～16時00分
【開催場所】 岐阜県川辺漕艇場
【参加料】 300円/1人1回

- ふれあいレガッタ、ボート教室
ともに詳細および申込みは
川辺海洋センター
TEL 53-2911まで



平成19年6月から税源移譲により、住民税が変わります。

皆さんの生活に密着した学校教育や福祉、警察、消防、道路整備などの様々な行政サービスは、県や市町村が行っています。これらを賄うための財源は皆さんが納める税金です。しかし、これまでは、こういった行政サービスの財源を国からの補助金に頼っている部分が多く、使いみちの制約などにより、地域に合った行政がやりにくいなどの問題が指摘されてきました。

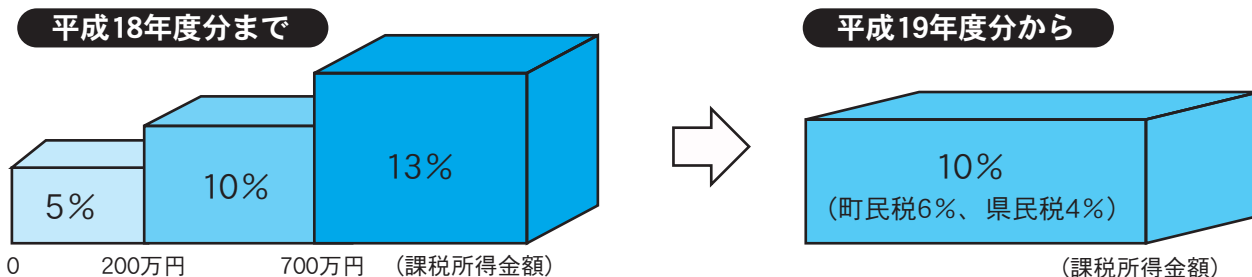
このような問題などから、「地方にできることは地方に」という理念の下、国の関与を縮小し、地方の権限・責任を拡大して、地方分権を一層推進することを目指し、国庫補助負担金改革、税源移譲、地方交付税の見直しの3つを一体として行う「三位一体の改革」がすすめられてきました。

このうちの税源移譲とは、納税者が国へ納める税を減らし、県や市町村に納める税を増やすことで、国から地方へ税源を移すことです。その規模は3兆円程度といわれており、これを川辺町にあてはめると、およそ1億2千8百万円となります。

この税源移譲により、給与所得者のほとんどの人は、平成19年1月から所得税が減り、6月から住民税が増えることとなりました。また年金受給者は2月から、事業所得者は平成19年分の申告から所得税が減り、住民税は6月から増えることとなります。また、税源の移し替えであり、個々の納税者の負担額は基本的には変わりません。ただし、定率減税の廃止等の影響があることにご留意ください。

◎住民税所得割の税率が一律10%（町民税6%、県民税4%）になります。

平成18年度までは、課税所得が0～200万円以下の部分は5%、200万円超～700万円以下の部分は10%、700万円超の部分は13%というように累進課税という形をとっていました。



※図中の税率は、町民税と県民税を合わせたものです。

※実際の税額は、この他に人的控除の差に対応した減額措置が講じられます。

◇課税所得金額とは（給与や公的年金の場合）

給与や年金などは税法上「収入」と呼ばれるものです。「課税所得金額」とは、この「収入」から給与所得控除や公的年金控除、扶養控除、社会保険料控除、基礎控除といった諸控除を差し引いた残りの金額のことです。この「課税所得金額」に税率をかけたものが「税額」となります。

◎税源移譲による、個々の納税者の負担額は基本的には変わりません。

たとえば、単身者の場合を例にあげると下の表のようになります。

給与 収入	税源移譲 前			⇒	税源移譲 後			=	負担増減額
	所得税	住民税	合計		所得税	住民税	合計		
300万円	124,000円	64,500円	188,500円		62,000円	126,500円	188,500円		0円
500万円	258,000円	163,000円	421,000円		160,500円	260,500円	421,000円		0円
700万円	474,000円	307,000円	781,000円		376,500円	404,500円	781,000円		0円

※一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。

★このほか、実際の負担増減額には、定率減税が廃止される等の影響があることにご留意ください。

【問い合わせ先】 役場税務課 電話 53-2514

平成18年度市町村振興補助金実績

岐阜県では、少子高齢化、情報化、地方分権の推進など環境の急激な変化に的確に対応し、市町村等が自立的な発展を目指して自ら考え行う事業に対して積極的に支援を行うこととされています。

川辺町では、平成18年度 岐阜県より市町村振興補助金693万8千円の交付を受け次の事業を実施しました。

□ナックルフォア艇等修繕事業

・事業費 259万円 ・補助額 120万円

川辺漕艇場を利用したボート競技を安全に実施するため、老朽化したナックルフォア艇、コースパイおよびコースロープの修繕を行いました。

□救助用ゴムボート導入事業

・事業費 110万円 ・補助額 40万円

飛騨川（ダム湖）を利用した海洋性スポーツを安全に実施するため、救助用ゴムボートを導入しました。



□山楠グラウンド改修事業

・事業費 165万円 ・補助額 80万円

グラウンド利用者の安全と、より良いグラウンドコンディションで、野球がプレーできるように山楠グラウンドの改修整備を行いました。

【問い合わせ先】
役場総務企画課
TEL 53-2511
(内線216)

□自動体外式除細動器(AED)導入事業

・事業費 189万円 ・補助額 90万円

万が一の際に尊い人命を救うため、呼吸や脈が停止した傷病者の応急処置に効果的なAEDを公共施設に配備しました。



□橋りょう詳細点検事業

・事業費 588万円 ・補助額 290万円

完成から長い年月を経た山川橋（昭和12年）および飛騨川橋（昭和41年）の安全確認のため外観調査、潜水調査、配筋検査など、橋りょう詳細点検事業を実施しました。

□川辺ふれ愛まつり補助事業

・事業費 291万円 ・補助額 73万8千円

川辺町合併50周年、飛騨美濃合併130周年という節目の年にあたり、恒例の川辺ふれ愛まつりを盛大に開催するとともに、相互交流を行っている福井県美浜町の産業祭で川辺町の特産品を即売し、「わがまち川辺町」「ふるさと岐阜県」をPRしました。



みんな集まれ！ぼくたち、わたしたちの

児童館

【7月の主な行事予定】

- 2日(月) スマイル☆きっず
- 4日(水) おとうさん広場
- 7日(土) 映写会の日
- 11日(水) あかちゃん広場
- 14日(土) なかまあそびの日
- 17日(月) ハッピー☆きっず
- 21日(土) 工作の日

予定は、変更になることもあります。

スマイル☆きっず (毎月第1月曜日) 10:30～



5月は、おすび座の「人形劇」をみました。
ミーちゃんの散歩楽しかったね。
7月は、音楽講師による「音楽あそび」をします。
(事前の申込みが、必要です。児童館受付まで
お越しください。)

なかまあそびの日 (毎月第2土曜日) 13:30～



みんなで協力しながら、楽しく遊べるゲームを
いっぱい用意しています。(事前の申し込みは、
必要ありません。途中参加も可能です。)

〈開館時間〉 午前の部 9:00～12:30

午後の部 13:30～17:00

〈閉館日〉 日曜、祝日

〈問い合わせ先〉 川辺町児童館 TEL 53-4451

憩いの広場

子育て 支援センター

☆遊び場の開放 9:30～11:30/12:30～16:00
好きな時間に、親子で自由に遊びに来て下さい。

【7月の主な行事予定】

- ☆『遊び場の開放』 9:30～11:30/12:30～16:00
好きな時間に、親子で自由に遊びに来て下さい。
- ☆『すくすくひろば』 0・1才対象 10:00～
3日(火) すくすくタイム (自由参加)
- ☆『わくわくひろば』 2才以上対象 10:00～
6日(金) わくわくタイム (自由参加)
- ☆プール遊び (お天気の良い日のみ)
7月9日(月)～8月31日(金)です。詳しくは、支援
センターだより7月号をご覧ください。(自由参加)
・プール遊び期間中(7/9～8/31)は、『すくす
くひろば』・『わくわくひろば』は、お休みです。

☆保健師による発育測定・発育相談

毎月1回、町保健センターの保健師が測定します。
お子さんの発育についての疑問・不安などについ
て、お気軽にご相談ください。

〈日 時〉 7月30日(月) 〈持ち物〉 バスタオル

かわいい
赤ちゃんが
たくさん
発育測定に
来てくれ
ました。



☆子育て相談

土・日曜日、祝日を除く毎日 9:30～16:00

子育てに関する悩みや不安はありませんか？お気
軽に、ご相談ください。

お電話も、お待ちしております。TEL 53-4388

●詳しくは「川辺町子育て支援センターだより」を
ご覧ください。

〈開館時間〉 9:30～11:30/12:30～16:00

〈休館日〉 土・日曜日、祝日

〈利用対象者〉 0歳～就学前までの児童とその保護者

〈問い合わせ先〉 子育て支援センター TEL 53-4388

7月まちのカレンダー

(都合により日時などが変更になることもあります。)

◆保育所・学校行事

- 3日(火) 参観日(川辺北小)
- 4日(水) 参観日(川辺東小・川辺西小)
- 7日(土) 七夕まつり・楽器発表会など
(各保育所)
- 14日～15日 中体連郡大会
- 17日(火) 自由参観日(川辺東小)
- 20日(金) 終業式(各小中学校)
- 21日(土) 夜の集い(第二保育所)
- 21日～22日 中体連地区大会
- 28日(土) 夜の集い(第一保育所)

◆心配ごと相談

- 18日(水) 9:00～12:00(やすらぎの家)

◆ごみ収集

- 22日(日) 燃えないゴミ(金物類)
資源ゴミ(食用空缶)
粗大ゴミ(燃えないもの)
- 8日(日) トレー・発泡(提出時間:
午前9時から11時まで)
- 11日・12日・25日・26日 ペットボトル
- 11日・12日 蛍光管
- 13日・27日 その他プラスチック
(提出時間:午前9時まで)

公共工事入札結果 4月の入札

予定価格が500万円以上の町発注公共工事(建設工事)に係る入札の結果です。

工事名	予定価格	落札価格	工事場所	落札業者	入札参加業者数
町道3246号線(下栗木1号線)側溝新設工事	5,365,500	5,145,000	川辺町西栃井地内	塚本産業株式会社 川辺支店	7

◎用語の意味

予定価格…町が契約を締結するに際し、契約金額の基準として定める価格で、入札において、この価格を超えて契約を締結することはありません。(税込み金額)

落札金額…入札により契約の相手方に決定した業者の請負金額。(税込み金額)

落札業者…当該入札において、町と契約を締結することとなった業者。

入札参加業者数…当該入札に参加した業者数。

*入札結果詳細は、総務企画課にて閲覧できます。【問い合わせ先】総務企画課 TEL 53-2511(内線216)

上下水道課 からの ご案内



下水道の接続状況(平成19年4月30日現在)

区域内人口	水洗化人口	水洗化世帯	水洗化率
8,379人	5,349人	1,668世帯	63.8%

- 水洗化人口、世帯…下水道利用者人口(世帯)
- 水洗化率…下水道整備区域の内の下水道利用割合
- 区域内人口…下水道整備区域の人口

※お知らせ

※平成19年4月1日より上川辺の一部と下吉田の一部が下水道整備区域に加わりました。

※下水道区域のくみ取り便所、浄化槽の方は下水道への早期接続をお願いします。

詳しくは役場上下水道課までお問い合わせ下さい。【問い合わせ先】役場上下水道課 TEL 53-7213(内線223)

6月の税 町県民税普徴分 1期

*納付は便利な口座振替で
納期限 7月2日まで

情報ボックス

INFORMATION

役場 電話53-2511 53-2374
B&G海洋センター 53-2911
中央公民館 53-2650 北部公民館 53-5017
やすらぎの家 53-2121

海洋センタープール開き

川辺海洋センターでは6月15日から9月14日までプールを開設します。開設時間や利用料金は次のとおりです。

【開設時間】

午前の部 10時～12時
午後の部 13時～17時
夜間の部 18時～21時

※小中学生の皆さんについては夜間の部は20時までとします。保護者の皆さんのご協力をお願いいたします。

【休業日】

月曜日は休業いたします。※行事などの開催により月曜日以外でも休業となる場合があります。

【利用料金】

幼児、小学生	50円
中学、高校生	100円
一般	200円
親子（幼児）	150円

※利用料金は1人1回の料金となります。入場時間によっては利用時間が短くなる場合がありますがご了承願います。

【問い合わせ先】

川辺海洋センター
53-2911

育成資金のご案内

不幸にして一家の働き手（父母）が自動車事故で亡くなったたり、重度の後遺症が残った場合、その家庭の赤ちゃんから中学校までのお子さんを対象に、無利子で育成資金をお貸しします。これには、扶養している保護者が所得税や県・町民税が非課税など一定の条件にあてはまる必要があります。

（重度の後遺障害とは、自動車損害賠償保障法施行令別表の1級～3級に相当する後遺障害をいいます。）

●貸付金

一時金	155,000円
月額	20,000円
小中学校入学支度金	44,000円

●返還方法

中学校卒業後、1年を経過したのち20年以上の無理のない割賦返済（ただし、高校、大学等への進学者は、在学期間中は返還が猶予され、卒業後6ヶ月を経過した後返還を始めていただきます。）

【問い合わせ先】

独立行政法人 自動車事故対策機構岐阜支所
058-263-5128

旧日本赤十字社救護看護および旧陸海軍従軍看護婦のみなさまへ

先の大戦において、外地等（事変地の区域又は戦地の区域）に派遣され、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護および旧陸海軍従軍看護婦の方（勤労給付金受給者を除く）に対して、そのご苦労に報いるため内閣総理大臣の書状が贈呈されます。請求用紙は役場住民課に用意してありますので、該当される方はご連絡ください。

【問い合わせ先】

総務省大臣官房管理室
03-5253-5182
役場住民課
53-2513

恩給欠格者、戦後強制抑留者、引揚者のみなさまへ

恩給欠格者、戦後強制抑留者、引揚者のご本人に、あらためて内閣総理大臣の「特別慰労品」を贈呈しています（過去に内閣総理大臣の書状等を受けた方も対象）。請求用紙は役場住民課の窓口にて用意してあります。

【問い合わせ先】

独立行政法人平和記念事業特別基金
0120-234-933
役場住民課
53-2513

三日里親を募集します

「三日里親」とは、県内の児童養護施設で生活している子どもたちの中で、夏期などの帰省時に、帰れる家庭のない児童や家庭の事情で帰省できない児童を民間ボランティアに三日間預かっていただき、児童に温かい家庭の雰囲気を経験してもらう事業です。これは、県の委託を受け、岐阜県里親連合会が行います。

●委託の期間

8月4日（土）～6日（月）

●申込方法

役場住民課に「三日里親申込用紙」があります。「三日里親申込用紙」に所定事項を記入していただき、住民課窓口にて提出して下さい。

●申込期間

7月2日（月）～6日（金）

●その他

委託が決定された里親さんには、7月28日までに児童委

託通知書が送付されます。

【問い合わせ先】

中濃子ども相談センター

☎ 25-3111

または川辺町役場住民課

☎ 53-2513

「わくわく体験館」

ガラス工房

「わくわく体験館」のガラス工房では、次のとおり2つの講座を開催します。

夏休み子ども講座

●「サンドブラストで作るフ

アンタジーランプ」

【日時】 7月21日(土)

9時30～正午まで

【対象】 小学校一年生以上

中学生以下

【定員】 30人

●「スタンドグラスで作るク

リスタルオルゴール」

【日時】 7月22日(日)

9時30～正午まで

【対象】 小学校五年生以上

中学生以下

【定員】 24人

【会場】 「わくわく体験館」

【参加費】 二千元

【申込み締め切り】

6月30日(土)

【申込み方法】

電話もしくは、直接窓口へ

【問い合わせ先】

ささゆりクリーンパーク

「わくわく体験館」

〒509-0247

可児市塩河一〇七一-四

☎ 65-11515

消防職員を募集

可茂消防事務組合は、来春

採用予定の消防職員を募集

します。

●採用人員

・消防吏員 若干名

●受験資格

・大学卒業(見込) 程度

昭和58年4月2日から昭和61

年4月1日までに生まれた者

・短大卒業(見込) 程度

昭和60年4月2日から昭和63

年4月1日までに生まれた者

・高校卒業(見込) 程度

昭和62年4月2日から平成2

年4月1日までに生まれた者

・救急救命士有資格者

昭和55年4月2日以降に生ま

れた者

・救急救命士国家試験受験資

格を有する者(見込含む)

昭和55年4月2日以降に生ま

れた者

※いずれも通勤可能な者

●受付期間

・平成19年7月3日(火)～

7月31日(火)

(受験申込書の交付は7月2

日(月)から)

●試験の日時、場所

・第1次試験(教養試験、適

性検査)

可茂消防事務組合

平成19年9月16日(日) 午

前8時30分

・第2次試験(体力試験)

中央体育館プラザちゅうたい

平成19年9月24日(月)

午前8時30分

※第1次試験受験者を対象と

します。

・第3次試験(口述、作文及

び実地試験)

可茂消防事務組合

平成19年10月中旬予定

午前8時30分

※第1次、第2次試験の合格

者を対象とします。

【問い合わせ先】

可茂消防本部総務課庶務係

☎ 26-00144



あなたの願いを花火に込めて「夢花火」に参加しませんか

あなたの「夢・願い」を花火玉に書き込み川辺の夜空を彩りませんか？みなさんの気持ちで彩った花火はきっと夏の思い出として心に残るでしょう。

【日時】 リバーサイドフェスティバル川辺21
～第31回川辺おどり・花火大会～
8月11日(土) 19:45～20:30

【場所】 川辺町役場周辺

【募集期間】 6月11日(月)～7月31日(火)

【協賛金額】 3,000円より

【募集対象】 個人、グループ、団体など

【夢・願い事の例】

誕生祝、結婚記念、家内安全、新築祝、成人祝、結婚祝、入学祝、健康祈願、還暦祝、交通安全、病気全快、合格祈願、その他願い事など

【申し込み方法】

商工会、役場産業環境課、中央公民館、川辺海洋センター、やすらぎの家に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、協賛金を添えて川辺町商工会(夏祭り実行委員会)までお申し込みください。

【問い合わせ先】 川辺町商工会 川辺町西栃井1376-1 (平日9:00～17:00) TEL 53-2327





ふるさとの史話

その22



重ね岩・鬼ぶち

鹿塩地区の平曾地内西寄りの山頂に、巨岩が端然と屹立しています。あたかも岩石が積み重ねられた状態であることから、重ね岩と呼んでいます。

この重ね岩は火山岩で、径5メートル、高さ6メートルの縦長のもので、長年の風化によって、表面には苔が群生しています。

この岩には次のような伝説があります。

浅間神社（犬山市池野）

の祭神が、自身の住んでいる山をもっと高くしようと思ひ、鬼に「私の山の頂上に大きな岩を積んで、ほかの山より高くするように。」と命じました。鬼は大きな岩を探し出し、北の国から運んできましたが、あまりの重さに運びきれず、平曾の山にのせて、退散してしまいました。これが現在の重ね岩です。この岩は、古代信仰の対象となっていたもので、かたわらの白山神社には、古い棟札が納められています。

鹿塩川（雄鳥川）をさか



「重ね岩」

川辺町文化財調査室
木下尚年

のぼると、春日神社があつて、付近の川の中には、鬼ぶちという奇岩があります。このあたりの川底は岩盤で、そこに長さ4メートル程のくぼみ状の足跡があります。溝の跡と推定されますが、鬼飛山の鬼が、桃太郎の攻撃を受け、退散する際、山から飛び降りたときの足跡といわれています。

川の中の岩盤上には、鬼が金棒を引きづりながら歩いた、金棒の跡として、長さ8メートルにもおよぶ、細長い溝があります。また、鬼があわてふためいて、逃げる際に転んだ跡もあつて、それらを鬼ぶちとして伝えられています。

町長の机から ― 69

郷土の偉人に光を！

第2回 二度、オリンピックに出場 井上敏明

陸上の三段跳びでオリンピックに二度出場した井上敏明は、昭和26年に加茂郡川辺町福島591番地に生まれた。

① 中部中学校（現川辺中）

中学に入学して陸上を始めた井上は体も小さく、足が特別速いわけでもなかったが、一人でこつこつ練習していた。「伸びる子の中学時代はこうなのかと私が学んだ」と、当時の指導者は語る。

② 大垣工業高校で本格的に三段跳びを始めた。国体やインターハイで何度も入賞した。

③ 法政大学陸上部で全日本選手権二位、太平洋五カ国陸上で三位で国内第一線の選手に。

④ 日立製作所入社（昭和47年）

全日本選手権優勝。ミュンヘンオリンピック出場（決勝進出、12位） 鹿児島国体優勝（日本新記録16メートル67センチ） アジア大会（テヘラン）優勝。

⑤ 昭和50年（1975年）モスクワユニバーシアード大会出場。

⑥ モントリオールオリンピック（1976年）出場。オリンピック標準記録を5回目で記録した。

81年の暮れ、選手生活を退き川辺町に戻った井上は仕事に追われるサラリーマンとなった。また、消防団、小学校PTA役員など、華々しい競技歴を誇示する事なく、地元で溶け込んだ。少しでも時間が出来ればわが子とあそぶ子煩悩な父親であった。平成5年2月、不慮の事故で43年の生涯を閉じた。妻の由紀美さんは、「けがで落ち込む事もあったが、一人トレーニンングする姿は本心に孤独なものだと感じていた」と語る。

近年、陸上選手がマスコミをにぎわす。時が今であれば、井上選手もまた、アスリートの一人として脚光を浴びていたであろう。しかし、彼を知る人は、脇目も振らず、黙々と練習に打ち込む姿を思い描く、そんな実直さで己を鍛えた人生であった。

オリンピックにこの郷土から、榮譽と期待を担って出場する選手が出るのを期待する。日本を代表する国際的ジャンパーとして、偉大な成績を残した井上選手の快挙を称えたい。（了）

（資料提供 郷土史家 井戸喜男さん・鹿塩在住 原文のまま）

川辺町長 佐藤光宏

町章

昭和43年10月に制定。川辺町のかしら文字「川」と「辺」を円形に図案化したもので、発展と団結および円満、平和を表します。



平成19年6月7日号 Vol.456

発行／岐阜県加茂郡川辺町

編集／総務企画課

電話／0574-53-2511

FAX／0574-53-2374

http://www.kawabe-gifu.jp

e-mail:office@town.gifu-kawabe.lg.jp



古紙配合率100%・白色度70%再生紙を使用しています。



この印刷物は石油系インキではなく、地球に優しい大豆油を使用したインキで印刷されています。